

愛別町農作業体験等受入推進協議会 (教育旅行)

上川総合振興局

【協議会の特徴・理念】

若い感性を持つ中学生や高校生等（主に修学旅行生）及び農業に関心のある団体等との交流、農業や愛別町に対する理解を深めることを目的とする農作業体験等のPR及び推進を目的として協議会を設立し、活動している。

【地域の概要】

① 自然環境

大雪山連峰に囲まれた上川盆地の東北端、大雪山連峰の麓に位置し、総面積の77%を山林がしめる自然環境に恵まれた地域です。

②人口

愛別町：2,684人

（令和2年9月末現在）

③主な産業

●農業

大雪山に囲まれた自然環境を活かし、米や肉牛の他、きのこの生産も盛ん。

●観光業

愛別町の観光資源は雄大な自然環境で、オートキャンプ場など町内各所にアウトドアを楽しめる施設がある。また、温泉を有し、温泉宿では名物料理のきのこのコースを食すことができる。

④イベント等

きのこの里フェスティバル等

【協議会の概要】

① 設立年

平成19年5月2日

② 構成員・代表者（又は団体）

・会長1名・副会長1名・監査1名・会員4名は全て農業者
・事務局として愛別町・上川中央農業協同組合愛別支所

③協議会設立の経緯（きっかけ）

近隣市町村の学校からの要望で、農作業体験の受入を始め、中高生等や農業に関心のある団体等との交流を通して愛別町や愛別町の農業に理解を深めてもらうことを目的に、協議会を設立

④活動内容

- ・農作業体験学習等の受入
- ・講演会等への参加

⑤現在の課題

農業の担い手不足もあり本業が忙しく会員数が減少

送迎や料理など時間が取られる

【主なコンテンツの種類及び実績（過去3カ年程度）】

①宿泊者及び体験者数（人）

	学校数	1泊	2泊	合計
H29	中学校1、高校3	18	16	34
H30	中学校1、高校2	33	22	55
R1	高校1	23		23

②利用状況

【利用形態】

学生：有限会社アグリテック仲介のもと実施
一般客：

湾) インバウンド：旭川ふるさと旅行仲介のもと実施(台

【利用者の声】

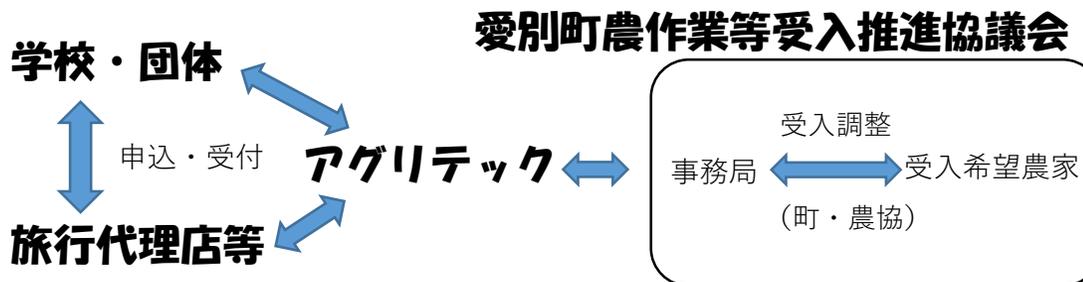
- ・野菜の収穫をするのは初めての体験で楽しかった。
- ・食べ物がおいしかった。

【特徴的な取組】



□教育旅行の受入体制

学校等や旅行代理店等からの申込を事務局で受け付け、農家との間で受入調整を行う。



□外国人受入の試み

平成30年に、台湾の農業に関心のある人達の一般社団法人の受入を実施した。言葉の問題など不安要素もあったが、町内の農業関係施設の視察や愛別町産の新米を味わってもらうなど、愛別町農業に興味を示してもらうきっかけとなった。

【連絡先】

代表窓口：愛別町農作業体験等受入推進協議会事務局
愛別町役場産業振興課 (TEL 01658-6-5111 (内線223))